

済生会小樽病院 公開・オプトアウト書式

①	申請番号	R1-1
②	研究課題名	ナースコールおよび電子カルテデータの2次利用にみる病棟の忙しさの客観的評価の検討
③	情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	電子カルテおよびナースコールの蓄積データ(2次利用)より、病棟ごとの患者特性とナースコールのデータを対応させ、病棟の看護師の忙しさを客観的に評価できるかを検討する事
④	利用または提供する情報の項目	年齢、入院の原因となった疾患、診療科、認知機能評価表、栄養状態評価表、看護必要度、入退院人数、患者数、担送・護送人数、看護師の人数、コール回数、ナースコールの種別(手押し・センサー)、時間、場所、対応時間、対応方法
⑤	対象者及び対象期間	2018年4月から2019年3月迄の各月1日の5病棟の入院患者データ
⑥	利用の範囲	研究者のみ
⑦	資料・情報の管理について責任を有する者	済生会小樽病院 【看護部 看護部長 大橋 とも子】
⑧	問い合わせ先	済生会小樽病院 総務課 0134-25-4321

もし、研究や情報の提供に同意いただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。
なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。